

# AppWave Enterprise License Center 5.3

## インストール & セットアップ簡易ガイド

R. 4

### もくじ

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| システム要件.....                       | 1  |
| リファレンス.....                       | 1  |
| ELC 5.3 のダウンロード.....              | 1  |
| ELC 4.2 からのアップグレード.....           | 1  |
| インストール.....                       | 2  |
| セットアップ.....                       | 4  |
| Web ホスティング サイトによるライセンスのホスト設定..... | 9  |
| クライアント ライセンスの配布.....              | 12 |
| クライアントの起動.....                    | 13 |
| ELC ログの確認.....                    | 13 |
| お問い合わせ先.....                      | 14 |

本情報の内容（添付文書およびリンク先などを含む）は、作成日時点のものであり、予告なく変更される場合があります。

## システム要件

AppWave Enterprise License Center (ELC) 5.33 のシステム要件は、次のとおりです。

- Microsoft® Windows® Server 2003、Server 2008、7、Server 2012、Server 2012 R2、Server 2016、8、8.1、10 の 32-bit および 64-bit
- 1 GB 以上の RAM
- 100 MB 以上のハードディスク容量

## リファレンス

ELC 5.3 の詳細については、「Embarcadero License Center の設定(上級編)」および「[Help for AppWave Enterprise License Center](#)」を参照してください。

## ELC 5.3 のダウンロード

ELC 5.3 のインストーラーは、次の URL からダウンロードします。

- Windows 32-bit 版: <http://altd.embarcadero.com/download/ELC/win32/ELC533.exe>
- Windows 64-bit 版: [http://altd.embarcadero.com/download/ELC/win64/ELC533\\_64.exe](http://altd.embarcadero.com/download/ELC/win64/ELC533_64.exe)

## ELC 4.2 からのアップグレード

ELC 4.2 からアップグレードする場合は、ELC 4.2 をアンインストールしてから、ELC 5.3 をインストールする必要があります。

### 重要な注意点:

ELC 4.2 をアンインストールする前に、次のディレクトリをバックアップすることを強くおすすめします。

<ELC 4.2 インストール ディレクトリ>%conf

例: C:\Embarcadero\ELC4.2\LicenseCenter\%conf

1. Windows から次のサービスをアンインストールします。
  - Embarcadero License Center 4.22
2. コンピューターを再起動します。

## インストール

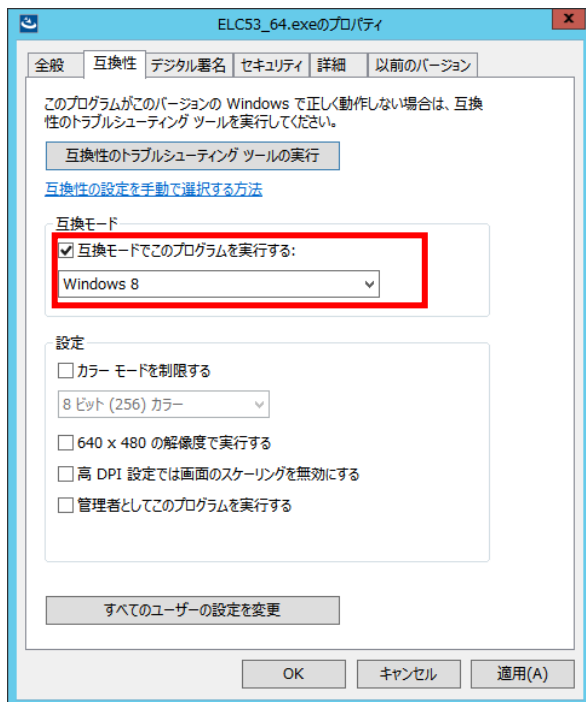
ELC 5.3 のインストーラーには、Java 8 が含まれています。

### 重要な注意点:

Windows Server 2012 および Windows Server 2012 R2 に ELC 5.32 以前をインストールする場合は、互換モードを使用してインストールします。ELC 5.33 をインストールする場合は、互換モードを使用する必要はありません。なお、Windows Server 2016 は、ELC 5.33 からサポートしています。

互換モードは、次の手順で設定します。

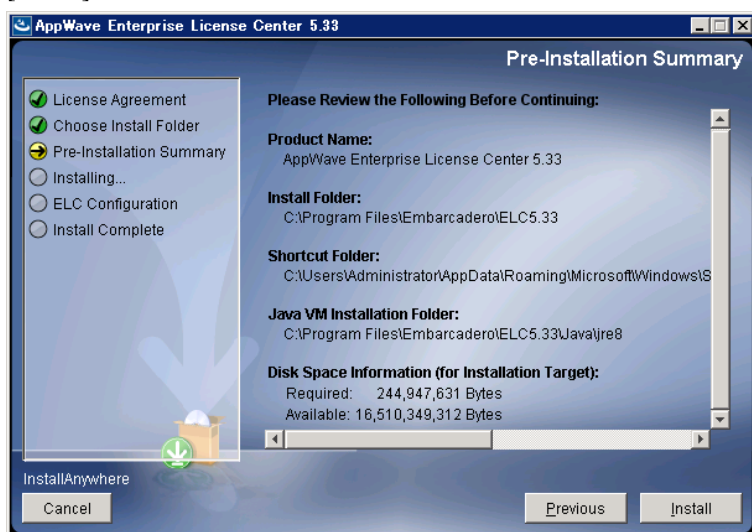
1. ELC のインストーラーを右クリックして、[プロパティ] をクリックします。
2. [互換性] タブをクリックして、[互換モードでこのプログラムを実行する] チェック ボックスをオンにして、Windows Server 2012 の場合は、[Windows 7]、Windows Server 2012 R2 の場合は、[Windows 8] を選択します。



3. [適用] をクリックして、[OK] をクリックします。

1. インストーラーをダブルクリックして、インストール ウィザードを開始します。
2. [Next] をクリックして、インストールの設定を進めていきます。

3. [Install] をクリックすると、インストールが開始されます。



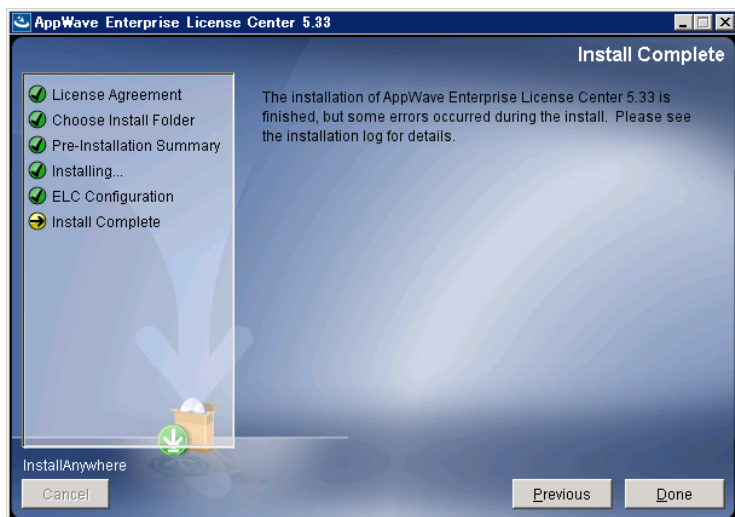
4. 古いバージョンの ELC からのアップグレードの場合、次の画面が表示されます。該当のオプションを選択し、[Next] をクリックします。  
新規インストールの場合は、表示されません。手順 5 に進みます。



5. インストールが完了すると、[Install Complete] 画面が表示されます。[Done] をクリックして、インストール ウィザードを閉じます。  
[Done] をクリックすると、Web ブラウザーが起動し、ELC Admin ページが自動的に開きます。

メモ:

古いバージョンの ELC からのアップグレードの場合、次のようにエラーが発生したというメッセージが表示されます。詳細につきましては、「ELC ログの確認」を参照してください。



## セットアップ

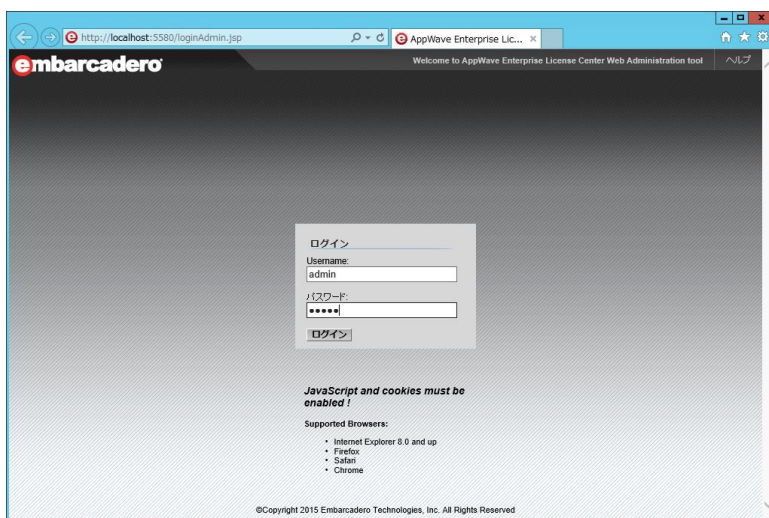
ELC にサーバー ライセンスを適用します。

1. ELC Admin ページを開きます。

ELC Admin ページを開くには、Web ブラウザーで「<コンピューター名>:<ポート番号>/loginAdmin.jsp」(例: [localhost:5580/loginAdmin.jsp](http://localhost:5580/loginAdmin.jsp)) を入力します。

2. 管理者の [Username] と [パスワード] を入力して、[ログイン] をクリックします。  
管理者の初期設定は、次のとおりです。

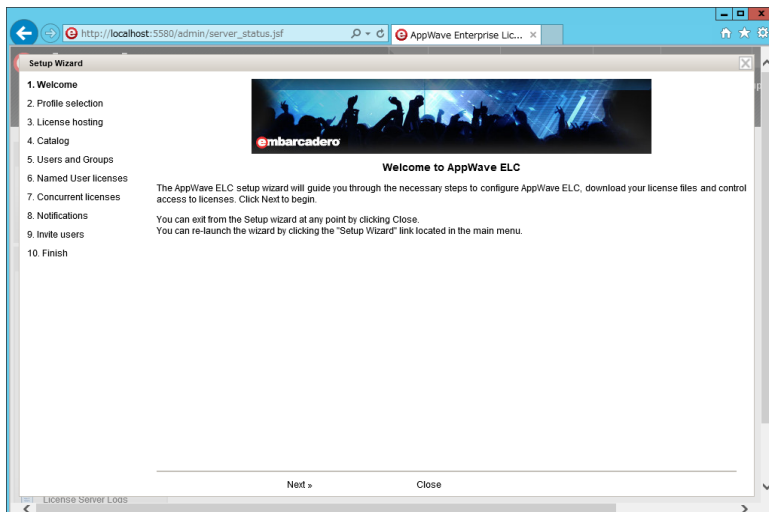
- Username: admin
- パスワード: admin



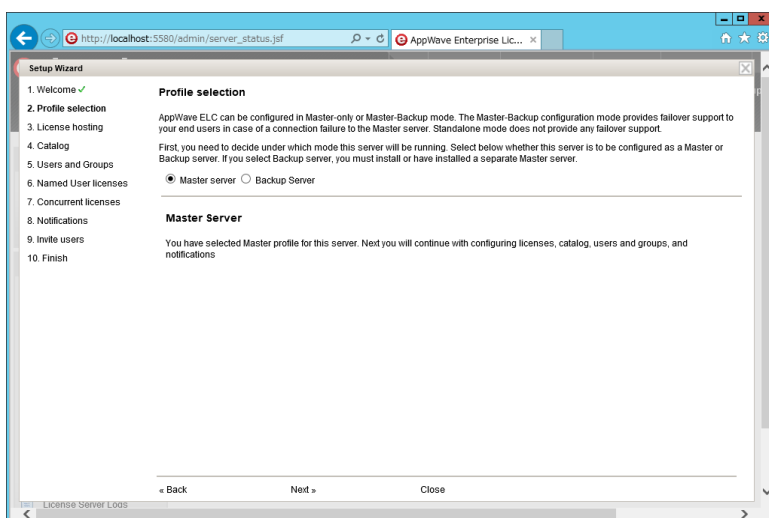
3. Setup Wizard を開きます。

「インストール」から続けて実施している場合は、Setup Wizard が自動的に開きます。Setup Wizard を手動で開くには、サイドバーの [Setup Wizard] をクリックします。

4. [Next] をクリックします。



5. [Master Server] を選択して、[Next] をクリックします。



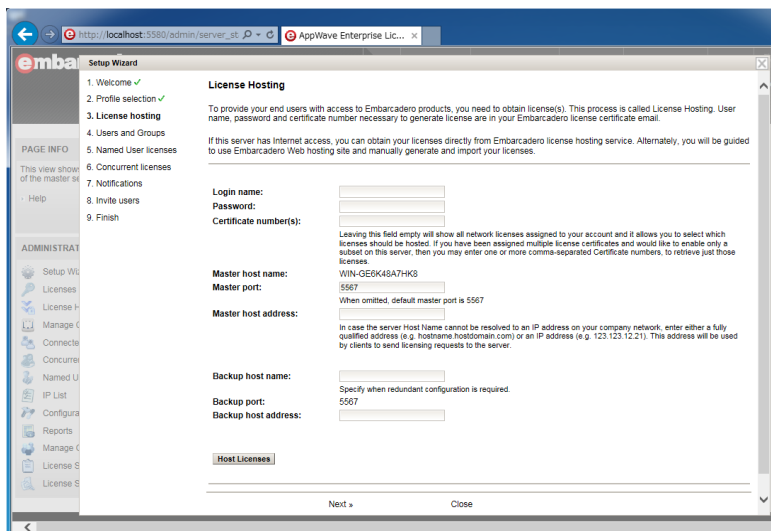
ライセンス サーバーを初めて構築する場合は、必ず “Master Server” を選択して、Master Server から設定します。Backup Server は、Master Server への接続に失敗した場合に、クライアントへのフェールオーバー サポートを提供します。

6. ライセンスのホスト設定をします。

表示された画面によって、ライセンスのホスト設定の手順が異なります。表示された画面に応じて、手順を進めてください。

A) [Login name] が入力できる場合

- ① [Login name]、[Password]、[Certificate number(s)]、[Master port]、[Master host address] を入力します。



[Login name]、[Password]、[Certificate number(s)] は、『Embarcadero ライセンス証明書』に記載されています。『Embarcadero ライセンス証明書』は、E-mail で送付されています。

クライアントがライセンス サーバーを検索する際、まずは Master host name を検索します。Master host name を解決できない場合は、Master host address を検索します。

メモ:

特に冗長な構成が必要な場合を除いて、バックアップ サーバーの設定は不要です。

バックアップ サーバーを設定する場合は、[Backup host name] を入力します。

バックアップ サーバーのポートは、マスター サーバーと同じものが適用されます。

バックアップ サーバーは、マスター サーバーとは別のコンピューターを準備して、ELC モジュールをインストールする必要があります。

- ② [Host Licenses] をクリックして、ホスト情報を確定します。

**重要な注意点:**

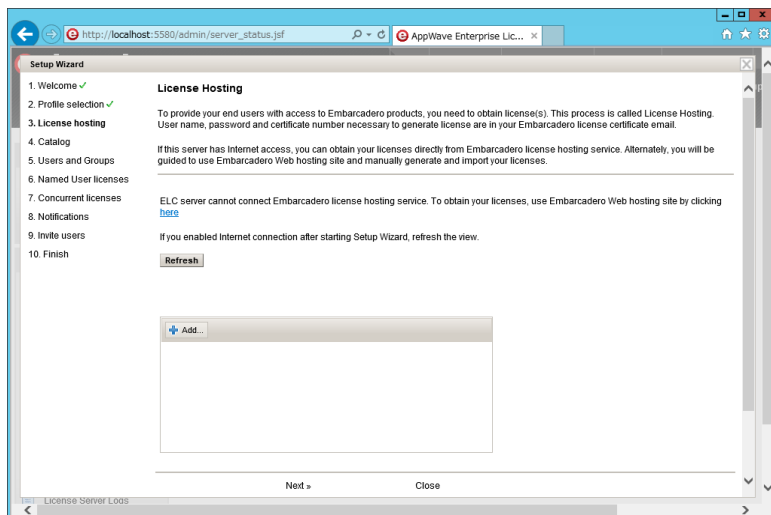
ホスト情報を確定した後で、ホスト名およびポートを変更することはできません。ホスト情報の確定は、慎重にしてください。

正常にホスト設定されると、“Hosting was performed successfully.”が表示されます。

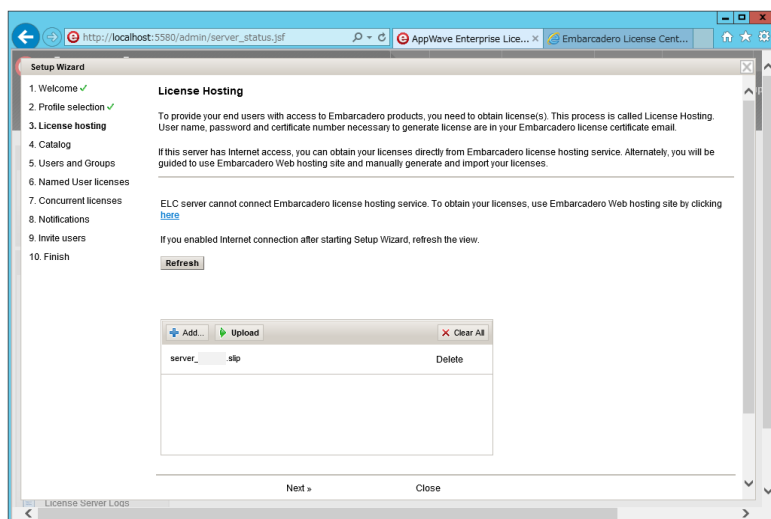
- ③ [Next] をクリックします。

B) [Login name] が入力できない場合

- ① 「Web ホスティング サイトによるライセンスのホスト設定」を実施します。
- ② 「Web ホスティング サイトによるライセンスのホスト設定」でダウンロードしたファイルを解凍します。
- ③ [Add] をクリックして、手順②の“server\_<ライセンス証明書番号>.slip”を指定して、開きます。



- ④ [Upload] をクリックします。

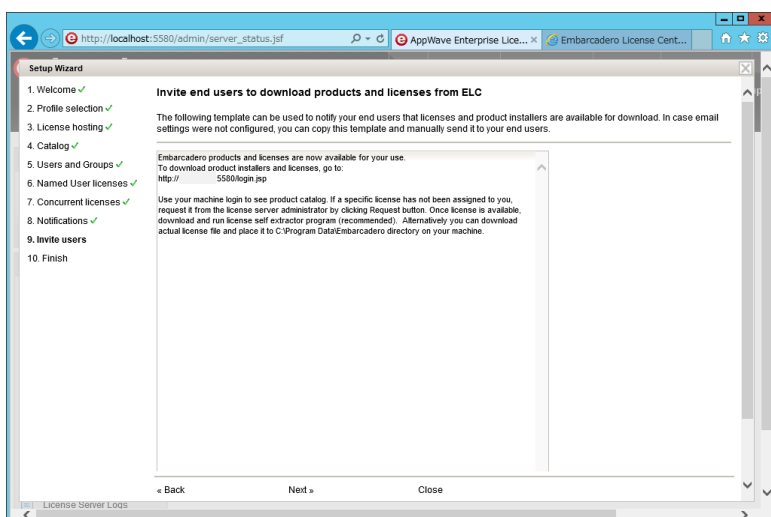
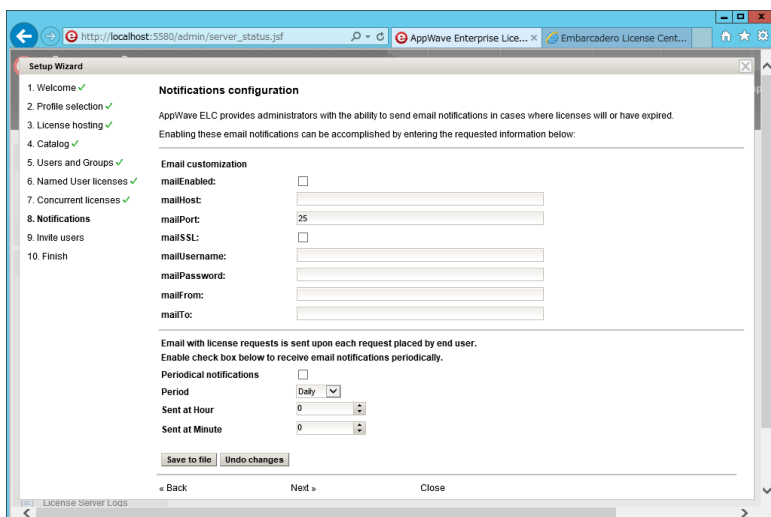
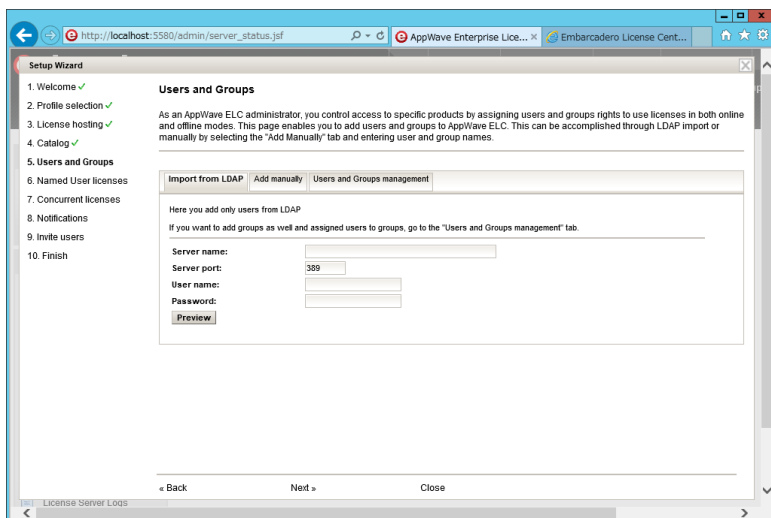


正常にアップロードが完了すると、[License file server\_<ライセンス証明書番号>.slip was uploaded successfully.] が表示されます。

- ⑤ [Next] をクリックします。



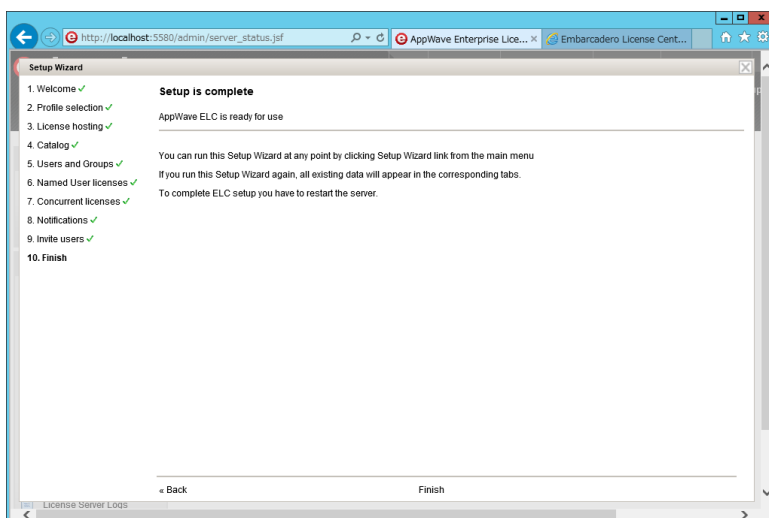
7. 何度か [Next] をクリックして、[Setup is complete] 画面まで移動します。



これらの設定は、後から実施できます。

詳細については、「リファレンス」を参照してください。

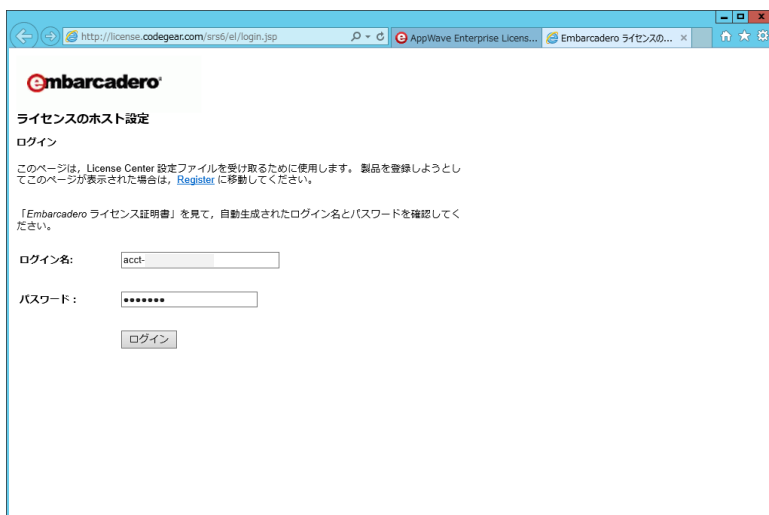
8. [Finish] をクリックして、Setup Wizard を閉じます。



## Web ホスティング サイトによるライセンスのホスト設定

「セットアップ」の手順 6 の A) が実施できない場合は、次の手順を実施します。

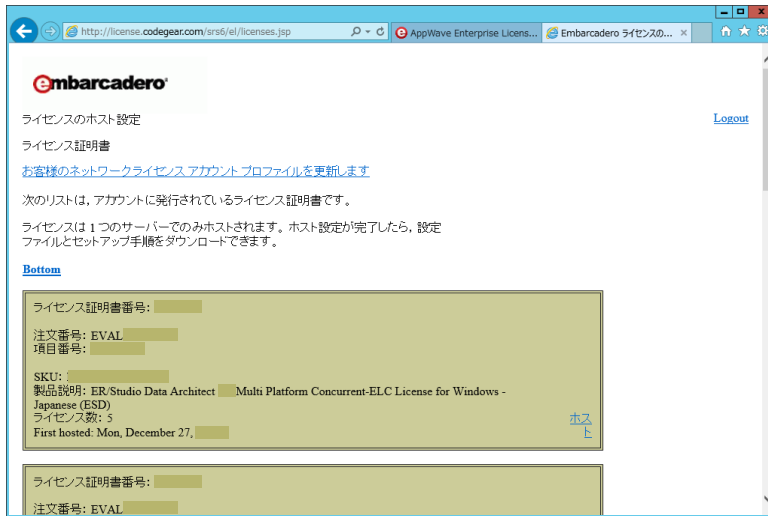
1. Setup Wizard の License Hosting 画面上の [here] をクリックするか、Web ブラウザーで「<http://license.codegear.com/srs6/el/login.jsp>」を入力して、Web ホスティング サイトを開きます。
2. 『Embarcadero ライセンス証明書』に記載された [ログイン名] と [パスワード] を入力して、[ログイン] をクリックします。



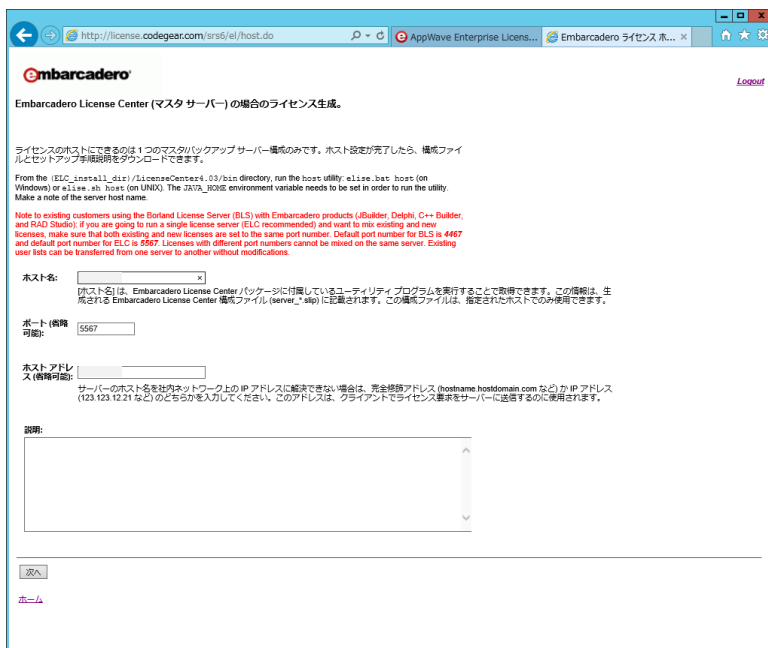
『Embarcadero ライセンス証明書』は、E-mail で送付されています。『Embarcadero ライセンス証明書』には、次の情報が含まれています。

- ログイン名
- パスワード
- ライセンス証明書番号

3. 該当するライセンス証明書番号で [ホスト] をクリックします。

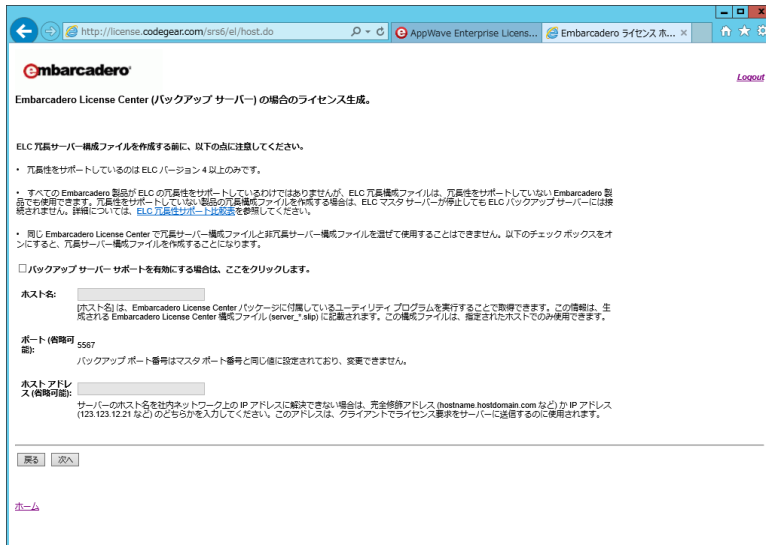


4. マスター サーバーの [ホスト名]、[ポート]、[ホスト アドレス] および [説明] を入力して、[次へ] をクリックします。



クライアントがライセンス サーバーを検索する際、まずはホスト名を検索します。ホスト名を解決できない場合は、ホスト アドレスを検索します。

5. [次へ] をクリックします。



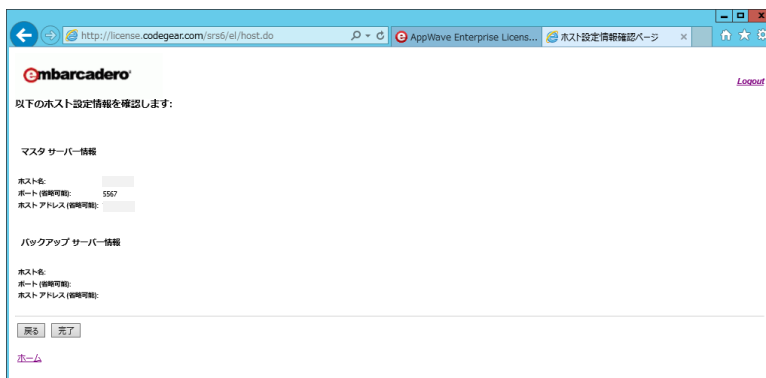
メモ:

特に冗長な構成が必要な場合を除いて、バックアップサーバーの設定は不要です。

バックアップサーバーを設定する場合は、[バックアップサーバーサポートを有効にする場合は、ここをクリックします] をオンにして、[ホスト名] および [ホストアドレス] を入力して、[次へ] をクリックします。バックアップサーバーのポートは、マスターサーバーと同じものが適用されます。

バックアップサーバーは、マスターサーバーとは別のコンピューターを準備して、ELC モジュールをインストールする必要があります。

6. [完了] をクリックして、ホスト情報を確定します。



**重要な注意点:**

ホスト情報を確定した後で、[ホスト名] および [ポート] を変更することはできません。ホスト情報の確定は、慎重にしてください。

7. [Download] をクリックして、ライセンス ファイルをダウンロードします。



ダウンロードされるファイル名は、“embarcadero\_<ライセンス証明書番号>.zip”です。

## クライアント ライセンスの配布

ライセンスを利用するクライアントにクライアント ライセンスを配布します。

この手順は、ライセンスを利用するすべてのクライアントで実施します。クライアントには、既に ER/Studio がインストールされている必要があります。

1. “embarcadero\_<ライセンス証明書番号>.zip”を解凍します。

.zip ファイルは、次のいずれかの方法で取得します。

- 「セットアップ」の手順 6 の A) を実施した場合:

<ELC インストール ディレクトリ>%conf

例: C:\Program Files\Embarcadero\ELC5.3\LicenseCenter\conf

- 「セットアップ」の手順 6 の B) を実施した場合:

「Web ホスティング サイトによるライセンスのホスト設定」の手順 7 でダウンロード

.zip ファイルを解凍すると、次のいずれかのクライアント ライセンスが含まれています。

- コンカレント ライセンスの場合: concurrent\_<ライセンス証明書番号>.slip
- ネットワーク指名ユーザー ライセンスの場合: named\_<ライセンス証明書番号>.slip

2. クライアント ライセンスをクライアントの次のディレクトリに配置します。

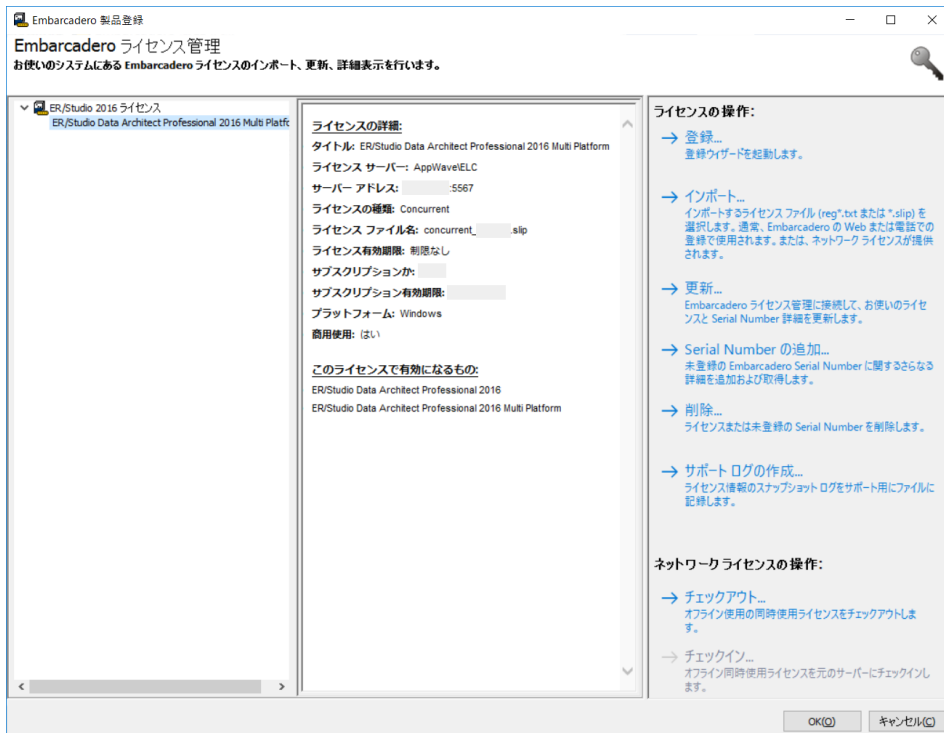
<インストール ディレクトリ>%license

例: C:\Program Files\Embarcadero\ERStudio Data Architect 16.0\license

## クライアントの起動

正しくライセンスが配置されたクライアントは、ライセンス サーバーからライセンスの利用を許可されると、ER/Studio を起動できるようになります。

クライアントで利用しているライセンスの情報は、次のようにライセンス マネージャで確認できます。



## ELC ログの確認

ELC のログは、ELC Admin ページのサイドバーで、[License Server Logs] をクリックして確認します。

既存の問題として、次のエラー メッセージが表示されますが、無視してください。

### ○ License update error: An error occurred while contacting hosting server.

このエラー メッセージは、開発元である Embarcadero Technologies 社のライセンス登録サーバーに、ライセンス更新の有無を確認する際、ライセンス登録サーバーへの通信に失敗すると発生します。現状では、この通信を不要とする指定ができません。


本件は、次バージョン以降での改善項目となっています。

## お問い合わせ先

製品およびメンテナンス契約について

富士通エンジニアリングテクノロジー株式会社 テクニカル サポート

(インストールやライセンス以外の技術的なお問い合わせについては、メンテナンス契約番号が必要です。)

 受付時間: 月～金 (祝祭日、定休日を除く) 10:00～12:00、13:00～17:00


 URL: <http://www.fujitsu.com/jp/group/fetec/support/>

 E-mail: [fetec-productspt@dl.jp.fujitsu.com](mailto:fetec-productspt@dl.jp.fujitsu.com)

 TEL: 045 (345) 7028  FAX: 045 (345) 7019

ライセンス認証および登録について

エンバカデロ・テクノロジーズ合同会社 インフォメーション サービスセンター

 受付時間: 月～金 (祝祭日、定休日を除く) 10:00～12:00、13:00～17:00

 URL: <http://www.embarcadero.com/jp/company/contact-us-japan/>

 E-mail: [japan.info@embarcadero.com](mailto:japan.info@embarcadero.com)

 TEL: 03 (4540) 4148  FAX: 03 (3830) 0040